

## 参考見積書

九州地方整備局  
博多港湾・空港整備事務所長 殿

令和 年 月 日

住所  
商号又は名称  
代表者氏名

本件責任者    
担当者    
電話番号 1) 0 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 0  
電話番号 2) 0 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 0

工事名：令和7年度博多港岸壁補修工事

本件責任者及び担当者の部署名・氏名・連絡先（電話番号）を記載すること。  
また、連絡先（電話番号）は2以上記載すること。

## 工事内容・見積条件

1. 工事名 令和7年度博多港岸壁補修工事
2. 工期 契約締結日～令和 8年 3月23日
3. 工事内容 別紙仕様書、図面のとおり
4. 見積り条件
  - 1) 見積り対象工種

工種(レベル2)	工種(レベル3)	細別(レベル4)	細別(レベル6)
岸壁補修	渡版補修	構造物斫り	構造物斫り
		充てん工	モルタル充てん シーリング材充てん

### 2) 施工条件

施工開始可能時期については、令和8年2月4週目以降を想定している。

- ① 構造物斫り
  - (イ) 斫り及びボルト頂部切断にかかる費用とする。
  - (ロ) ナット定着面の基面整生を行うものとする。
- ② モルタル充てん
  - (イ) 円形型枠設置及びモルタル充てんにかかる費用とする。
- ③ シーリング材充てん
  - (イ) モルタル硬化後に円形型枠を脱枠後、注入式目地シーリング材を充てんするものとする。
  - (ロ) シーリング材は、常温注入式アスファルト系目地材高弹性タイプを使用する。

## 1. 見積総括表

- ・様式については下記を参考にしてください。（必ずしもこの様式どおり作成されなくても結構です）
- ・番号については別添代価表の番号と同一としてください。

見積総括表

名 称	規 格 ・ 形 状	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
岸壁補修						
渡版補修						
構造物斫り						
構造物斫り		枚	72			
充てん工						
モルタル充てん		枚	72			
シーリング材充てん		枚	72			
直接工事費計						
間接工事費						
○○費						
○○費						

## 2. 代価表内訳

### 1. 構造物斫り

#### 1-1 構造物斫り

##### 1) 施工内容

- ナット固定基面までの斫り及びボルト頂部切断に要する施工費用を算出下さい。
- 構造物斫りの詳細については、図面番号「3」の【STEP-1】及び【STEP-2】を参照願います。

##### 2) 代価表

- 見積もりを作成するに当たり基準書等を準用した場合には「〇〇基準書 P〇〇 〇〇工を準用する」を必ず記載すること。
- 見積もり金額を算出するに当たり、その基となった詳細な計算根拠及びその他根拠資料を必ず記載すること。  
日当たり施工量算出根拠  
土質区分、施工機械の能力 } 等
- 諸雑費は、斫り及びボルト頂部切断に要する機械器具損料等の費用を計上する。

様式については下記を参考にしてください。（必ずしもこの様式どおり作成されなくても結構です）

代価表情報						
代価番号	1					
名 称	構造物斫り					
施工数量	72					
単位 A	1日(〇枚)当り					
単位 B	枚					
代価表内訳						
名 称	規 格 ・ 形 状	単位	数量	単価	金額	備考
1 世話役		人			0	
2 普通作業員		人			0	
3 諸雑費	労務費の%	%			0	機械器具損料

## 2. 充てん工

### 2-1 モルタル充てん

#### 1) 施工内容

- ・無収縮モルタルの充てんに要する費用を算出下さい。
- ・モルタル充てんの詳細については、図面番号「3」の【STEP-3】を参照願います。

#### 2) 代価表

- ・見積もりを作成するに当たり基準書等を準用した場合には「〇〇基準書 P〇〇 〇〇工を準用する」を必ず記載すること。
- ・見積もり金額を算出するに当たり、その基となった詳細な計算根拠及びその他根拠資料を必ず記載すること。  
日当たり施工量算出根拠  
土質区分、施工機械の能力 } 等
- ・諸雑費は、モルタル充てんに要する機械器具損料等の費用を計上する。
- ・下記代価表のモルタル使用数量は設計数量であるため、割増率を考慮する場合は修正の上、割増率の記載をお願い致します。

様式については下記を参考にしてください。（必ずしもこの様式どおり作成されなくても結構です）

代価表情報						
代価番号 : 2						
名 称 : モルタル充てん			施工数量 : 72			
単 位 A : 1日(〇枚)当たり						
単 位 B : 枚						
代価表内訳						
名 称	規 格 ・ 形 状	単位	数量	単価	金額	備考
1 世話役		人			0	
2 特殊作業員		人			0	
3 普通作業員		人			0	
4 円形型枠(ボイド管)		m	20.16		0	
5 無収縮モルタル		kg	1,350		0	
6 諸雑費	労務費の%	%			0	機械器具損料

## 2. 充てん工

### 2-2 シーリング材充てん

#### 1) 施工内容

- ・注入式目地シーリング材の充てんに要する費用を算出下さい。
- ・注入式目地シーリング材充てんの詳細については、図面番号「3」の【STEP-4】を参照願います。

#### 2) 代価表

- ・見積もりを作成するに当たり基準書等を準用した場合には「〇〇基準書 P〇〇 〇〇工を準用する」を必ず記載すること。
- ・見積もり金額を算出するに当たり、その基となった詳細な計算根拠及びその他根拠資料を必ず記載すること。  
日当たり施工量算出根拠  
土質区分、施工機械の能力 } 等
- ・諸雑費は、注入式目地シーリング材充てんに要する機械器具損料等の費用を計上する。
- ・下記代価表のシーリング材使用数量は設計数量であるため、割増率を考慮する場合は修正の上、割増率の記載をお願い致します。

様式については下記を参考にしてください。（必ずしもこの様式どおり作成されなくても結構です）

代価表情報						
代価番号	3					
名 称	シーリング材充てん	施工数量	72			
単位 A	1日(〇枚)当たり					
単位 B	枚					
代価表内訳						
名 称	規 格 ・ 形 状	単位	数量	単価	金額	備考
1 世話役		人			0	
2 特殊作業員		人			0	
3 普通作業員		人			0	
4 注入式目地シーリング材	常温注入式	kg	73.44		0	
5 諸雑費	労務費の%	%			0	機械器具損料